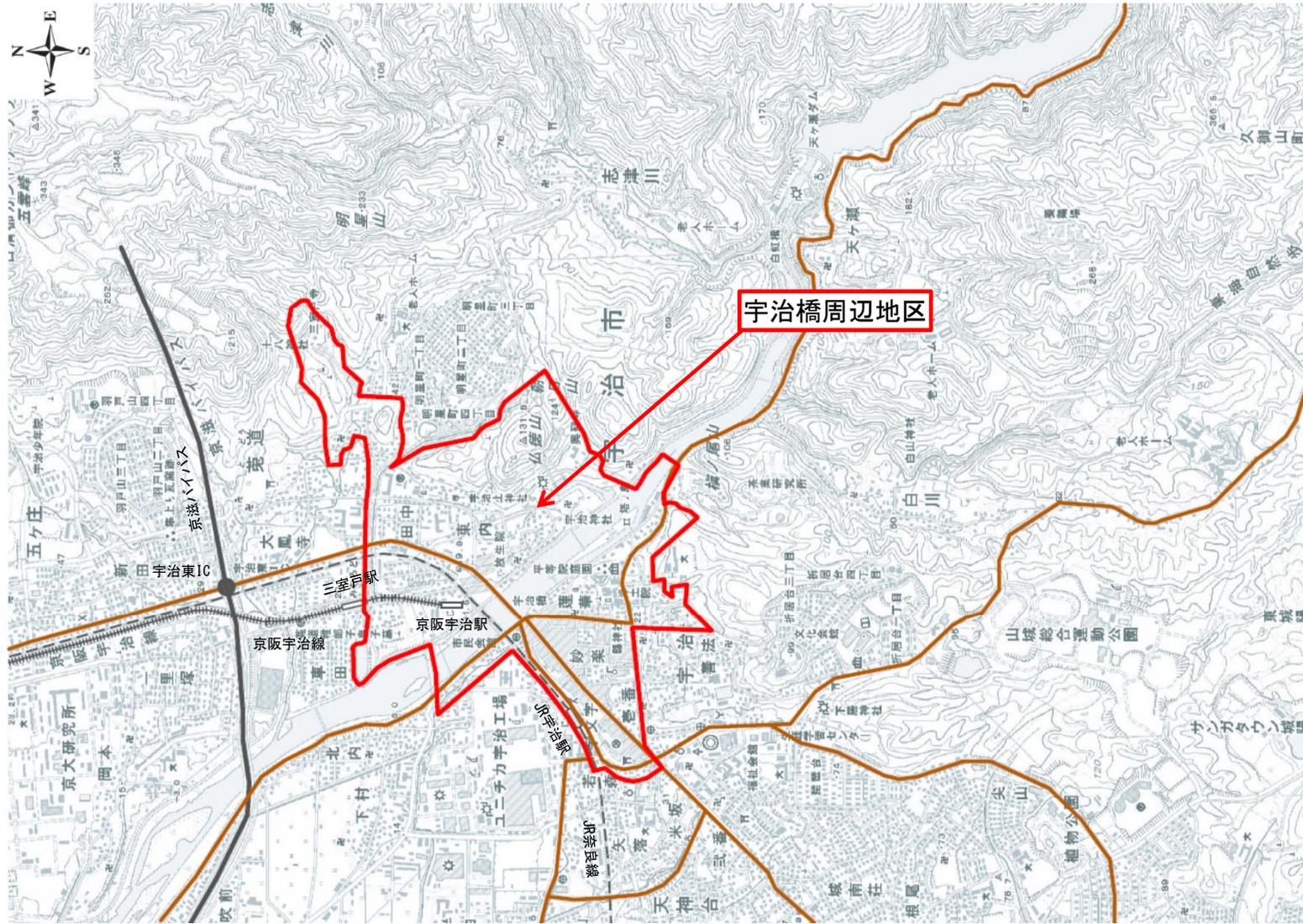


都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

うじばししゅうへんちく (きょうとふうじし)
宇治橋周辺地区 (京都府宇治市)

宇治橋周辺地区(京都府宇治市) 現況図



様式8 年次計画

(事業費:白万円)

事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
細項目									
道路	市道宇治12号線整備事業	市道宇治12号線	宇治市	25.6			16.4		9.2
	市道宇治313号線整備事業	市道宇治313号線	宇治市	73.2			46.8		26.4
	市道菟道221号線整備事業	市道菟道221号線	宇治市	95.1			60.7		34.4
公園	宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)整備事業	宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)エントランス広場	宇治市	1,317.8		714.1	10.9	278.5	314.3
古都及び緑地保全事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	観光サイン等整備事業	—	宇治市	10.0					10.0
高質空間形成施設									
高次都市施設	観光交流センター整備事業	宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)	宇治市	1,732.9	370.7	235.1	600.0	500.0	27.1
	地域交流センター整備事業	宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)	宇治市	1,024.7	240.0	152.0	300.0	300.0	32.7
既存建造物活用事業									
中心拠点誘導施設									
生活拠点誘導施設									
高齢者交流拠点誘導施設									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				4,279.3	610.7	1,101.2	1,034.7	1,078.5	454.2
提案事業									
事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
細項目									
地域創造 支援事業	歩行空間整備事業	市道菟道94号線	宇治市	30.0				30.0	
事業活用 調査	観光サイン計画策定調査		宇治市	7.0	7.0				
まちづくり活 動推進事業									
計				37.0	7.0	0.0	0.0	30.0	0.0
合計				4,316.3	617.7	1,101.2	1,034.7	1,108.5	454.2
累計進捗率 (%)					14.3%	39.8%	63.8%	89.5%	100.0%

交付限度額算定表(その2)

宇治橋周辺地区 (京都府宇治市)

交付要綱第5に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	4,279.300	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	1,726.520	① (国費)
	提案事業合計(B)	37.000	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	2,377.389	② (国費)
	合計(A+B)	4,316.300	(事業費)	上記①、②の小さい方	1,726.520	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.009		国費率(③÷(A+B))	0.400	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	③)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤ (国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		③)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	1,726.520	⑥ (国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]	○	(選択)		③)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400	⑦ (国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	⇒	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	1,726.520	⑧ (国費)
	補正予算の執行額		(国費)		執行額を足した額	1,726.520	⑨ (国費)
					補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	1,726.520	⑩ (国費)
					補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑪ (国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)	⇒	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑫ (国費率)
	適用対象となる交付対象事業費(A''+B'')	4,316.300	(事業費)		適用対象事業費から求まる限度額	1,942.335	⑬ (国費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')	4,279.300	A'' (事業費)		適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	0.450	⑭ (国費率)
	適用対象となる提案事業合計(B'')	37.000	B'' (事業費)		4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	1,942.335	⑮ (国費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)	4,316.300	H (事業費)				

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	1,942.335	⑯ (国費)
--------------	-----------	--------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	4,316.3	(事業費)	⇒	交付要綱第5に基づく交付限度額(⑯を1万円の位を切り捨て)	1,942.3	⑰ (国費)
				国費率	0.450	⑱ (国費率)

道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 百万円	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容 <small>注3)</small>	都市計画 決定 年月	備 考 <small>注4)</small>
							整備前 m	整備 m							
<道路>				-											
市道宇治12号線	～	市	宇治市	-	改良	35	6.5	9.0	2	2.5	25.6	H29～H31	築造、舗装費		道路改良(歩道設置)
市道宇治313号線	～	市	宇治市	-	改良	100	6.5	9.0	2	2.5	73.2	H29～H31	築造、舗装費		道路改良(歩道設置)
市道菟道221号線	～	市	宇治市	-	改良	130	6.5	9.0	2	2.5	95.1	H29～H31	築造、舗装費		道路改良(歩道設置)
市道菟道94号線	～	市	宇治市	-	改良	220	6.5	6.5	1	-	30.0	H30～H30	築造、舗装費		道路改良(歩車共存道路整備)
				-		485					223.9				

(参考)

<関連事業>															
歩道整備事業	宇治五ヶ庄線	市	宇治市	交	改良	100	6.0	9.0	2	2.5	96.2	H27～H30	築造、舗装費		道路改良(踏切改良、歩道設置)
歩道整備事業	菟道志津川線	市	宇治市	交	改良	320	6.0	9.5	2	2.5	16.0	H27～H30	築造、舗装費		道路改良(歩道設置)

* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人/日)、混雑度等

・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

* 不足する場合は適宜行を追加すること

公園(都市公園補助事業採択要件外)

公園等名(*1)	種別等(*2)	事業主体(*3)	概要(面積(m ²)等) (*4)	交付期間内 事業費(百万円)	交付期間内事業費内訳			備考(*5)
					設計費 (百万円)	用地費 (百万円)	施設整備費 (百万円)	
宇治川太閤堤跡歴史公園	無	宇治市	条例設置公園 (全体 6740m ²)	1317.8	10.9	1028.4	278.5	植栽、園路、ベンチ等
合計	—	—	—	1317.8	10.9	1028.4	278.5	—

*1 公園等名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

*2 「種別等」欄には、都市公園の種別である「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「動植物公園」、「歴史公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

都市公園でない場合は「無」を記入し、「概要(面積等)」欄に制度上の位置付け(条例設置公園等)を簡潔に記載。

*3 「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

*4 「概要(面積(m²)等)」欄には、都市公園でない場合に公園としての制度上の位置づけを記入する他、計画面積(単位: m²)等を記入すること。

*5 「備考」欄には整備する主な施設(園路、植栽、あずまや、体験学習施設等)を簡潔に記載。

*6 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。

地域生活基盤施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費 うち購入費	
緑地							—	
広場							—	
駐車場								
自転車駐車場								
荷物共同集配施設								
公開空地							—	
情報板	観光案内板等	宇治市	20箇所	10.0			10.0	—
地域防災施設	施設種別:							
人工地盤							—	
合計		宇治市	—	10.0			10.0	

- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- ・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- ・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

(単位:百万円)

事業名	事業概要	事業主体	規模	交付期間内事業期間		交付期間内事業費				事業費の主な使途概要	その他
				開始年度	完了年度	うち調査費	うち用地費	うち整備費	うち購入費		
地域創造支援事業 歩行空間整備事業(菟道94号線)	京阪三室戸駅から宇治川太閤堤跡歴史公園へのアクセス確保のため、市道菟道94号線の一部を歩車共存道路として整備することによって、観光客等への安全で快適な周遊ルートを確認し、京阪宇治駅、宇治川堤防道路を含めた宇治川太閤堤跡歴史公園周辺の歩行者道路のネットワーク化を図る。	宇治市	L=220m	H30	H30	30.0	7.5		22.5	調査費、工事費	
事業活用調査 観光サイン計画策定調査	高次都市施設である観光交流センターへ利用促進を図るとともに、観光交流センターを中心とした周遊観光の拠点機能の事業効果を高め、観光サイン等の情報板の整備を実施するため、観光周遊道路の整備検討調査を行う。	宇治市	A=157ha	H27	H27	7.0	7.0			調査費	